

# 働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社 浅沼組	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	----------	------	----------------

## ①長時間労働の是正（KPI）

○2020年度末までに、休日労働を含み月間時間外労働時間 90 時間を超える社員をゼロにする

## ①長時間労働の是正（行動計画）

- ◇ 長時間労働の削減に向けた意識改革
  - 社長名による「働き方改革宣言」の発表（2017年4月1日）
  - 経営トップの定期的なメッセージの発信
    - ・2回/年（5月・11月）の事業報告会での「働き方改革」に関するメッセージ発信
    - ・経営トップ層による顧客企業等への理解醸成
  - 時間外労働削減に向けての啓蒙
  - 「作業所週休二日実現」に向けたアクションプログラムの作成および定期フォローの実施
    - ・モデル作業所の選定など
- ◇ 生産性向上や業務効率化への取り組み推進
  - 基幹システム等、ICT関連投資による業務効率化への取り組み
- ◇ 柔軟な働き方の推進
  - ノー残業デーの実施、最終退社時刻の設定など
    - ・部門別の実施状況の集計および開示、フォロー
- ◇ 勤怠管理の強化による部門別・個人別の指導およびフォローアップ
  - 時間外労働や休暇取得実績を上司の評価に反映
- ◇ 適正な人員配置（再雇用者の活用）



# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	株式会社 浅沼組	<b>従業員数</b>	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

## ②年休の取得促進（KPI）

- 2020年度末までに、年間平均取得日を、内勤10日以上、外勤7日以上とする  
(参考) 2016年度年間平均取得日数 内勤 7.39日、外勤 2.47日

## ②年休の取得促進（行動計画）

- ◇ 労使による継続的な啓蒙推進
  - 年休取得奨励日の設定および取得促進に向けた発信
    - ・年未年始、夏季休暇等を連続した年次有給休暇取得の推進
  - 取得しやすい環境づくり
    - ・部門長の取得義務化（まずは上司が率先し、雰囲気作り）
  
- ◇ 部署別、個人別、月休・年休取得計画の作成
  - 月間・年間計画を策定
    - ・部門別の取得実績の公表（休暇予定および取得実績の「見える化」（グループウェア））
  
- ◇ 年休取得促進に向けた制度整備
  - 作業所勤務者のリフレッシュ休暇取得の義務化

# 働き方改革アクションプラン

<b>会社名</b>	株式会社 浅沼組	<b>従業員数</b>	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

## ③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2020年度末までに、在宅勤務実績を10名以上とする
- 2020年度末までに、男性社員の育児休業取得対象者の取得率を10%以上とする

## ③柔軟な働き方の促進（行動計画）

- ◇ 経営トップの定期的なメッセージの発信
  - 働き方と時間の意識改革
- ◇ 柔軟な働き方を実現するための環境整備
  - 法定基準を上回る人事制度の整備
    - ・介護休業制度 現行) 93日 → 変更) 120日
    - ・介護休暇制度 現行) 年5日 → 変更) 年10日
  - フレックスタイム制度など
    - ・メリハリのある働き方実現に向けた環境整備
  - 多様な人材が活躍しやすい環境整備
- ◇ 育児や介護を行う社員が柔軟な働き方実現への支援
  - 在宅勤務・テレワークの制度整備および試行（2018年度）
- ◇ 仕事と健康の両立に向けた取り組み
  - メンタルヘルスケアの取り組み強化